

スズキジャパンカップ 2021 東北地区大会
ボディメンテカップ東北フライトエアロビック選手権大会
案 内

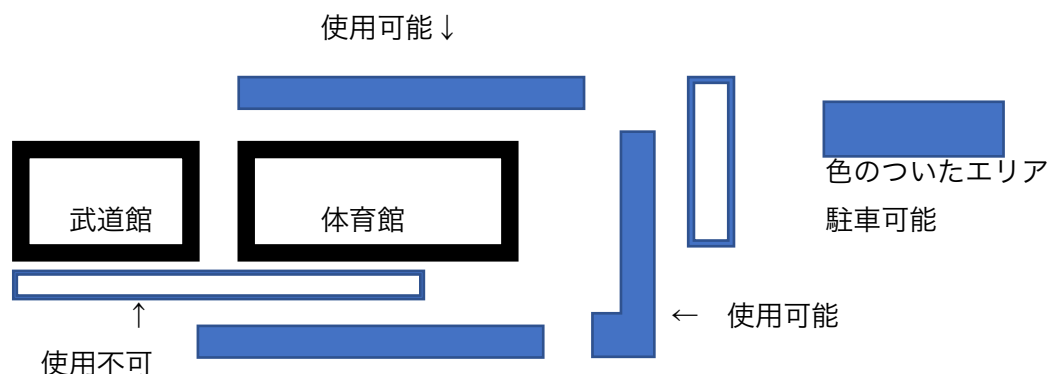
【ご来場前の注意点】

- ・ JAF ウェブサイトに掲載している「エアロビック競技における新型コロナウイルス感染予防拡大ガイドライン」をご一読ください。
(URL https://www.aerobic.or.jp/competition/pdf/guidelines_infection.pdf)
- ・ 当日の朝、必ず検温をしてからご来場いただきますようお願いいたします。
また、可能な限り日々の体温チェックもお願いいたします。
- ・ 下記いずれかに該当する方のご来場はご遠慮いただきますようお願いいたします。
 - ① 体調が良くない場合（例：37.5 度以上の発熱、咳、咽頭痛、倦怠感等の諸症状）
 - ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- ・ 一般観覧者の入場を許可しますが、出場選手同様、日々の体温チェック、当日の朝の検温をお願いいたします。
- ・ ご来場の際には（2 歳未満の子供を除き）マスク着用が必須となります。
*8 月に WHO が“5 歳以下の子供は必ずしもマスク着用にこだわらなくて良い”という見解を出しましたが、5 歳以下のお子様でもできる限りマスク着用をお願いします。

【開催日/会場】 2021 年 10 月 31 日（日）

泉総合運動場 泉体育館 宮城県仙台市泉区野村字新桂島前 60 番地

【駐車場】 指定エリアをご利用ください。近隣商業施設、店舗の駐車場は絶対に利用しないでください



【検 温】

- ・ 選手/コーチ及び同伴者、一般の全ての方に「検温」と「体調チェック票」の提出をお願いいたします。
- 体調チェック票は、事前に JAF ウェブサイトの競技会、「大会スケジュール・結果」欄またはこちらの大会案内最終ページよりプリントアウトし、必要事項を記入してご持参ください。

※**37.5 度以上の方**、また**体調チェック票をご提出いただけない方**のご入場はできませんのでご了承ください。

- ・検温は大会受付前に 1F 体育館入口の非接触型検知器で測定するか、または大会受付 10 分前に 1F 階段脇で行います。大会スタッフの指示に従い間隔を空けて 1 列にお並びください。
※体調チェック票をお忘れになった場合は大会スタッフにお声がけください。

【受 付】

- ・受付は部門毎に時間を指定して行います。(別紙参照)
- ・受付は「**選手受付**」と「**コーチ/同伴者受付**」「**一般**」を設けますので、該当する受付にお進みください。
- ・受付では必ず体調チェック票をご提出の上、下記手順でお願いいたします。

＜選 手＞ ①部門名/NO/登録クラブ名/氏名を伝える

②公式競技出場選手は、音源 CD を提出し、ゼッケンを受け取る。

③検温済のシールを受け取り衣類またはマスクなど目立つ所に貼って下さい

※安全ピンは受付に用意してありますので各自でご利用ください。

＜コーチ/同伴者＞

①指導選手名または登録クラブ名を伝える

②検温済のシールを受け取り衣類またはマスクなど目立つ所に貼って下さい

＜一般＞ 検温済のシールを受け取り衣類またはマスクなど目立つ所に貼って下さい

※コーチを除く同伴者の方、一般の方は 1F 受付で体調チェック票提出後、速やかに 2F 観覧席等に移動してください。アリーナに入れるのは選手/コーチのみとなります。

ただし、スローエアロビック紹介、演技発表の時間はアリーナに入れます。十分な間隔をあけてご覧ください

※感染予防のためシューズはシューズ入れやビニール袋などをご利用の上、各自で管理していただきますようお願いいたします。

【更衣室】

- ・1F に施設利用者更衣室があります。
- ・1F 更衣室にはロッカー（100 円リターン式）が男女共にあります。
- ・感染予防のため、ご利用の際には密にならないよう間隔をあけてご利用ください。

【2F 観覧席】

- ・ご着席の際は密にならないよう十分な間隔をあけてご利用ください。

【飲食可能エリア】

- ・**ロビー休憩スペースなどその他の場所でのご飲食は禁止**とさせていただきます。
- ・ご飲食は観覧席のみ可能です。隣の方と十分に間隔をとってください。また、各自でゴミをお持ち帰りください。館内のゴミ箱には捨てないようお願いいたします。

【スズキジャパンカップ東北地区大会 結果発表/副賞・賞状授与/写真撮影】

- ・各部門の結果が確定次第、その後の休憩時間を利用して司会者が上位 3 位をアナウンスします。結果の掲示は行いませんので、各部門の結果詳細は JAF ウェブサイトよりご確認ください。
- ・上位 3 位までの選手には受付で賞状と副賞をお渡しした後、写真撮影を行います。撮影した写真は JAF 公式インスタグラム等に掲載いたしますのでご承知おきください。

【アリーナ・剣道場 入場可能時間】

選手/コーチともにアリーナ・剣道場に入場できる時間が決まっています。

当該時間外のアリーナ・剣道場の使用は不可となりますのでご注意ください。

剣道場は各自、安全に留意し、周囲の方との間隔を十分にとりながらご利用ください。

【アリーナ内応援/撮影可能エリア】

■公式競技

競技エリアから見て左斜め前に応援/撮影可能（三脚可）エリアを設けます。

なお、応援に際しては集団で密になっての応援や大きな声での声援はお控えください。

アリーナ内での撮影は撮影エリアのみ可能となります。また、フラッシュ撮影、赤外線フィルター等を利用した撮影、350mm 以上の望遠レンズを使用した撮影は、禁止いたします。

■フライト競技

アリーナ内での応援、撮影は不可とし、観覧席のみ可とします。

【ボディメンテカップ東北フライトエアロビック選手権大会】

アップに関して下記にご留意いただきますようお願いいたします。

- ①利用状況を確認して密にならないよう分散してご利用ください。
- ②屋外でのアップはできません。
- ③すべての部門において、競技中も含めマスク・マウスシールドまたはネックゲーターの着用を必須とします。

【進行手順】

- ① 時間になりましたら選手/コーチはアリーナ内にお入りいただけます。
アリーナ内入場後、荷物等はアップエリアの壁際等に密にならないように置いてください。
- ② ユースとマスターズ・シニアの 2 回に分けて行います。開始前にアナウンス及びスタッフの指示に従い所定のポジションについていただきます。
- ③競技中、リーダーの指示に従い、横一列毎にスクロールしていただきます。
＊水分補給時は、密にならないよう間隔を十分にあげていただきますようお願いいたします。
＊アップ中、競技中とも大きな声を出すことやハグなどは禁止いたします。
＊競技中は換気のため、1F のドアを開放いたします。
＊競技が終了した選手は荷物を持って速やかに 2F 観覧席に移動をお願いいたします。
- ④各部門ともスローエアロビック紹介・演技発表終了後に結果発表を行います。発表後、選手及び選手以外の方は速やかに退館してください。賞状・賞品は受付でお受け取りください。

【スローエアロビック 体験会】

スローエアロビックでは、シンプルで自然な動きを取り入れながら、カロリー消費ではなく、気分を好転させることを重視しています。音楽に合わせて楽しく体を動かすというエアロビックの本質的な魅力を、低強度領域の運動へと裾野を広げようという考え方に基づいています。

今回ご紹介するのは、そんなスローエアロビックの基本として位置づけた3つの動作です。どの動きも音楽に合わせて腰を振り、つい笑顔がこぼれてしまうような動きをくり返します。振りを覚える煩わしさはありません。音楽に合わせて仲間と一緒に楽しく体を動かします。

決して頑張らず、無理をせず、誰もがそれぞれのライフスタイルの中で実践できるように。スローエアロビックにはそんな思いが込められています。

地域の集まりで、運動会で、親子の軽運動教室で、職場で、お友達の集まりで、レクリエーションとして、ぜひやってみませんか？

「動きを教えて欲しい」「教えてくれる人を紹介してほしい」など、宮城県エアロビック連盟にお気軽にご相談ください



体調チェック票

※ 以下の個人情報、新型コロナウイルス感染拡大対策以外の目的で使用することはありません。

※ 2週間以内に感染者がでた場合には、下記の電話番号にご連絡させていただきます。

記入日	年 月 日	氏 名	
役 割	・ 出場選手/コーチ ・ 保護者/同伴者 ・ 大会関係者（運営スタッフ） ・ 一般観覧者	年 齢	
住 所			
日中連絡可能な連絡先電話番号			

体 温	度 分
-----	----------

◎今日および過去2週間以内の体調について確認します。以下の項目にあてはまるものすべてに
 チェック ✓ を入れてください。

※すべてにチェックが入った方のみご入場できます。不安な方はスタッフにお声かけください。

- ☐ 平熱を超える発熱はしていない
- ☐ 鼻水やくしゃみ等風邪の症状(軽症も含む)はない
- ☐ 咳(せき)、痰(たん)、胸部に不快感はない
- ☐ だるさ(倦怠(けんたい)感)や息苦しさ(呼吸困難)はない
- ☐ 嗅覚や味覚に全く違和感がない
- ☐ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる人はいない
- ☐ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、 地域等への渡航はしていない。 当該在住者との濃厚接触もない